

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 69 回 1 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グランデール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 白井 由美子

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 69 回 第 1 部

2019 年 11 月 6 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったのでその議事録要旨を作成する。

【議題】

独立行政法人地域医療推進機構 山梨病院

「多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)を用いた変形性膝関節症に対する治療」
審査

第1 審議対象及び審議出席者

1 日時場所

日 時：2019 年 11 月 5 日（火曜日）第 1 部 18：30～19：10

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-17-3 渋谷東宝ビル

2 出席者

出席者：佐藤委員（再生医療）、寺尾委員（再生医療）、高橋委員（臨床医）、
角田委員（細胞培養加工）、菅原委員（生命倫理）、中村委員（一般）

申請者：管理者 小澤 俊総

申請施設からの参加者：統括診療部長 佐々木 茂

事務長補佐 吉澤 宏行

陪席者：(事務局) 坂口 雄治 木下 祐子

3 技術専門員 寺尾 友宏 先生

4 配付資料

資料受領日時 2019 年 10 月 15 日

・再生医療提供計画

「審査項目：多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)を用いた変形性膝関節症に対する治療」

・再生医療等提供基準チェックリスト

(事前配布資料)

- ・ 再生医療等提供計画書（様式第1）
- ・ 再生医療等の内容を出来る限り平易な限り表現を用いて記載したもの
- ・ 提供施設内承認通知書類
- ・ 提供する再生医療等の詳細を記した書類
- ・ 略歴及び実績
- ・ 説明文書・同意文書
- ・ 特定細胞加工物概要書
- ・ 特定細胞加工物標準書
- ・ 品質リスクマネジメントに関する書類
- ・ 個人情報取扱実施管理規定
- ・ 国内外の実施状況
- ・ 研究を記載した書類
- ・ 費用に関する書類
- ・ 特定細胞施設基準書
- ・ 特定細胞施設手順書
- ・ 細胞培養加工施設の構造設備チェックリスト
- ・ 特定細胞加工物製造届書

（会議資料）

- ・ 再生医療等提供基準チェックリスト
- ・ 再生医療等提供計画書（様式第1）
- ・ 技術専門員による評価書

第2 審議進行の確認

1 開催基準の充足

再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則（平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号）改正後第六十三条の規定する開催要件は次のとおり。

成立要件：

- 1 5名以上の委員が出席していること。
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ2名以上出席していること。
- 3 次に掲げる者がそれぞれ1名以上出席していること。
 - イ. 再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - ロ. 細胞培養加工に関する識見を有する者
 - ハ. 医療又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家、または生命倫理に関する識見を有する者
 - ニ. 一般の立場の者
- 4 出席者の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。）と利害関係を有しない委員

が過半数含まれていること。

5 認定再生医療等委員会の設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、全てにおいて条件を満たしていることを各委員に宣言した。

今回審査を行う申請者と技術専門員を紹介した。続いて、申請者に各委員の紹介をした。

- 2 菅原委員から再生医療等提供基準チェックリストを項目別に読み上げるよう事務局に依頼し、個別の質問には各施設代表者様が答える形式で進めるように説明があった。
- 3 菅原委員が進行をすることとした。
- 4 技術専門員からの評価書を委員全員で確認した。

第3 厚労省の再生医療提供基準チェックリストにもとづく審議及びそれ以外の質疑応答

角田	相原先生と関口先生は病院のホームページには名前がありませんが、所属していますよね
佐々木	今年の7月に赴任していますが、ホームページの更新ができていないのだと思います
角田	チェックリスト78番についてですが、苦情窓口はどのようになりますか
佐々木	治療は主に整形外科で行いますので、直接の窓口は整形外科になります
角田	公的な医療機関で自由診療を行うことによる軋轢や苦労はありませんか
佐々木	はい、特に抵抗はありません。後輩が4、5年前から再生医療を行っていて見学はしていたので、いずれ再生医療をやってみたいという思いはありました。今年の4月から市立甲府病院でも再生医療を行っており、公的な医療機関の先例があり需要もあると思いました
佐藤	学会発表をする場合、同意書の中に研究参加の同意を得る旨を明記してください
佐々木	はい、わかりました
佐藤	同意書にAPSとGPSの2種類のキットの使い分けについてももう少し詳しく記載してください。また、費用について、細胞培養加工が始まってから治療を中止した場合、費用はどれくらい発生するのか、記載されている費用以外にも診察費などが発生するのかといったことについても記載してほしいと思います
寺尾	佐々木医師以外の医師もPRPをやるのですか
佐々木	最初は自分だけが行い、いずれ他の医師もやるよう増やしていく予定。そしてPRP治療を通常の診療時間とは別に設ける予定です
寺尾	普段使っていない診察室を加工施設に使うのですか
佐々木	はい、そうです PRPキットは閉鎖式なので問題はないと思いますが、十分気をつけて行ってく

ださい

これら具体的な質疑の他、再生医療等提供基準チェックリストに従った審査もすべて行った。その後、申請者を退席させて合議を行った。

合議後、委員長より、その結果を伝えた。

委員会として、以下の補正・追記を指示した。

- 学会発表をする場合、研究参加の同意を得る旨を同意書内に明記する。
- 治療を中止した場合の費用負担の内容を同意書内に明記する。
- APS、GPS、2つの治療法の選択基準を同意書内に明記する。

以上の審議の間、委員の構成に変更はなかった。

第4 判定

1.各委員の意見

- (1)承認 6名
- (2)否認 0名

2. 委員会の判定

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等に用いられる再生医療等技術の安全性の確保および生命倫理への配慮がなされ、再生医療提供者が講ずべき措置を行うものと判断する。同時に再生医療等の安全性の確保等に関する法律および施行規則に準拠した再生医療を提供するものと判断する。

以上に鑑み、今回審査した計画について「承認」と判定する。

以上